

平成24年ゴールデンウィークにおける主な観光地の利用状況がまとまりました。

- 今年のゴールデンウィーク（9日間）における県内の主な観光地51ヶ所の延利用者数は、266万3千人でした。
- （調査対象日数 H23は10日 → H24は9日）
前年と比較可能な38ヶ所では、前年比増加が12ヶ所、同減少が19ヶ所でした。
38ヶ所合計の延利用者数は241万3千人となり、対前年比△1.7%でしたが、一日あたりの比較では、プラス9.2%でした。
- 期間中にイベントが開催された上田城跡や桜の開花が重なった懐古園では、延利用者数が大きく増加しました。
一方、連休後半の天候不順や、前年にあった「高速道路の休日上限1,000円」がないことに伴いマイカー利用の遠方客が減少した観光地もありました。

ゴールデンウィークにおける主な観光地の延利用者数

（単位：千人、%）

観 光 地 名			期間中利用者数			1日あたり利用者数			延利用者数の増減理由
			23年度 (10日間)	24年度 (9日間)	対前年比	23年度	24年度	対前年比	
佐久	小諸市	懐 古 園	24	36	50.0%	2.4	4.0	66.7%	震災による観光需要の落ち込みからの回復に加え、桜開花期間が重なったため増加。
		高峰高原	—	3	—	—	0.3	—	
	佐久市	平尾山公園	29	27	△6.9%	2.9	3.0	3.4%	
	軽井沢町	軽井沢高原	536	530	△1.1%	53.6	58.9	9.9%	
	立科町	東白樺湖	65	52	△20.0%	6.5	5.8	△11.1%	連休後半の天候不順により団体客の入込が低迷したことにより減少。
上小	上田市	美ヶ原高原	16	19	18.8%	1.6	2.1	31.9%	震災による観光需要の落ち込みからの回復により増加。
		菅平高原	54	54	0	5.4	6.0	11.1%	
		上田城跡	14	45	221.4%	1.4	5.0	257.1%	昨年は、震災の影響で9月に延期された上田真田まつりが4月29日に開催され、3万人が訪れたため増加。
		別所温泉	11	12	9.1%	1.1	1.3	21.2%	震災による観光需要の落ち込みからの回復により増加。
	東御市	湯の丸高原	—	5	—	—	0.6	—	
	長和町	美ヶ原高原	11	9	△18.2%	1.1	1.0	△9.1%	連休後半の天候不順により減少。
諏訪	諏訪市	上諏訪温泉・諏訪湖	277	250	△9.7%	27.7	27.8	0.3%	
		霧ヶ峰高原	—	48	—	—	5.3	—	
		諏訪大社	—	12	—	—	1.3	—	
	茅野市	蓼 科	—	50	—	—	5.6	—	
		白樺湖	44	38	△13.6%	4.4	4.2	△4.0%	
		車山高原	—	17	—	—	1.9	—	
	下諏訪町	下諏訪温泉・諏訪湖	—	22	—	—	2.4	—	
		諏訪大社	—	28	—	—	3.1	—	
		八島高原	—	18	—	—	2.0	—	
上伊那	駒ヶ根市	中央アルプス駒ヶ岳	6	6	0	0.6	0.7	11.1%	
		駒ヶ根高原	17	14	△17.6%	1.7	1.6	△8.5%	
		光前寺	—	6	—	—	0.7	—	
	南箕輪村	大芝高原	—	13	—	—	1.4	—	
下伊那	飯田市	天龍峡・天竜川下り	7	9	28.6%	0.7	1.0	42.9%	震災による観光需要の落ち込みからの回復に加え、昨年中止したイベントの実施による増加
		元善光寺	6	6	0	0.6	0.7	11.1%	
	阿智村	屋神温泉	47	43	△8.5%	4.7	4.8	1.7%	
木曽	南木曽町	妻 籠 宿	30	25	△16.7%	3.0	2.8	△7.4%	連休後半の天候不順と「高速道路休日上限1,000円」終了により減少。
	王滝村	御岳高原	5	2	△60.0%	0.5	0.2	△55.6%	スキー場の営業期間短縮とスキー場閉鎖後の道路の除雪作業が遅れ入込客が減少。
松本	松本市	松 本 城	59	47	△20.3%	5.9	5.2	△11.5%	NHK連続テレビ小説「おひさま」による宣伝効果の減少と、「高速道路休日上限1,000円」終了により遠方客が減少。
		上 高 地	78	72	△7.7%	7.8	8.0	2.6%	
	塩尻市	奈良井宿	40	40	0	4.0	4.4	11.1%	
	安曇野市	安 曇 野	196	203	3.6%	19.6	22.6	15.1%	
北安曇	大町市	黒部ダム	62	62	0	6.2	6.9	11.1%	
		仁科三湖	4	8	100.0%	0.4	0.9	122.2%	震災による観光需要の落ち込みからの回復により増加。
		大町温泉郷	—	22	—	—	2.4	—	
	松川村	安曇野すずむしの里	36	33	△8.3%	3.6	3.7	1.9%	
	白馬村	白馬山麓	67	75	11.9%	6.7	8.3	24.4%	震災による観光需要の落ち込みからの回復により団体客が増加。
	小谷村	桧池高原	6	6	0	0.6	0.7	11.1%	

(単位：千人、%)

観 光 地 名			延利用者数			1日あたり利用者数			延利用者数の増減理由
			23年度 (10日間)	24年度 (9日間)	対前年比	23年度	24年度	対前年比	
長野	長野市	善光寺	342	302	△11.7%	34.2	33.6	△1.9%	
		戸隠高原	44	43	△2.3%	4.4	4.8	8.6%	
		飯綱高原	55	75	36.4%	5.5	8.3	51.5%	震災による観光需要の落込みからの回復により、日帰り、宿泊客が共に増加。
		松代	25	26	4.0%	2.5	2.9	15.6%	震災による観光需要の落込みからの回復により団体客の入込が増加。
	須坂市	臥竜公園	91	90	△1.1%	9.1	10.0	9.9%	
	千曲市	戸倉上山田温泉	16	15	△6.2	1.6	1.7	4.2%	
	小布施町	北斎館	10	10	0	1.0	1.1	11.1%	
	高山村	信州高山温泉郷	49	47	△4.1%	4.9	5.2	6.6%	
北信	山ノ内町	志賀高原	46	48	4.3%	4.6	5.3	15.9%	
		北志賀高原	—	6	—	—	0.7	—	
		湯田中渋温泉郷	20	18	△10.0%	2.0	2.0	0	連休後半の天候不順により減少。
	野沢温泉村	野沢温泉	10	16	60.0%	1.0	1.8	77.8%	震災による観光需要の落込みからの回復と豪雪により昨年に比べ残雪が多かったためスキー客が増加。
合 計				2,663			295.9		
前年と比較可能な38ヶ所合計			2,455	2,413	△1.7%	245.5	268.1	9.2%	

○調査期間：平成24年4月28日（土）～5月6日（日）9日間（昨年度：平成23年4月29日（金）～5月8日（日）10日間）

○調査対象：昨年は、県内観光地のうち25ヶ所を抽出しましたが、今年は51ヶ所を抽出しました。

追加した調査ヶ所のうち、13ヶ所は前年調査数値がありません。

長野県観光部観光企画課 企画調整班
 （課長）浅井 秋彦 （担当）湯沢 秀保 青木 雄一
 電話：026-232-0111（内線3517） 026-235-7251（直通）
 FAX：026-235-7257 E-mail：kankoki@pref.nagano.lg.jp